

令和 6 年 6 月 1 0 日
京 都 市

次期緑の基本計画について（諮問）

（諮問理由）

山紫水明の自然や庭園をはじめとするうるおいある緑を誇る本市では、平成 6 年の都市緑地法に基づき、平成 1 1 年以降「京都市緑の基本計画」に、市街地及び周辺部の多様な緑を互いにつなぐという「緑の将来像」を掲げ、緑の保全、緑化の推進に取り組んでおります。

今般、本市では、現行計画（2010 年 3 月策定）が、間もなく目標年次（2025 年）を迎えるに当たり、次期緑の基本計画の策定を行うこととしております。現行計画の策定から現在に至るまでの期間、脱炭素社会や自然と共生する社会の実現に向けた国際的な潮流、コロナ禍を経て顕在化した市民生活の満足度向上への希求、既存インフラの魅力向上・長寿命化や災害の激甚化対策に対する社会的な要請など、緑を取り巻く社会情勢は大きく変容しております。

本市の情勢としては、この間に、人口減少社会という新たな局面に入っております。少子高齢化と併せて、本市の文化、くらし、経済をいかに次世代につないでいくかが重要な課題となり、緑が魅力ある都市生活の維持・向上に果たす役割の重要性が一層増しているところです。一方で、本市では、持続可能な行財政運営の確立に向けた取組を展開しているものの、公園緑地をはじめとする既存ストックの老朽化が進んでいるため、いかに京都に住まう人、携わる人が今一度、団結・連携を強め、今ある緑を魅力あるものにマネジメントしていくかが問われます。

つきましては、これらの社会情勢、本市の魅力や課題、現行計画の成果を踏まえた、次期緑の基本計画について、ご意見をお伺いすべく、貴審議会へ諮問するものです。